

2019年10月1日

各 位

会社名 いちご株式会社
代表者 代表執行役会長 スコット キャロン
(コード番号 2337 東証第一部)
問合せ先 常務執行役管理本部長 吉松 健行
(電話番号 03-3502-4818)
www.ichigo.gr.jp

コストサイエンス株式会社の子会社化および 「サステナブルインフラ推進室」新設のお知らせ

今般、当社は、実業支援型コンサルティングファームであるコストサイエンス株式会社（以下、「コストサイエンス」という。）の100%連結子会社化に向け、コストサイエンスと株式譲渡契約を締結いたしました。これに併せ、本日付で、社長直轄の「サステナブルインフラ推進室」を設置いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 子会社化の目的

当社は、2019年4月17日付発表の長期VISION「いちご2030」のとおり、従来の心築を軸とした事業モデルをさらに進化させ、サステナブルな社会を実現するための「サステナブルインフラ企業」として大きな成長を目指しております。

サステナブル経営、環境保全、100年不動産等、当社の持続的成長とサステナブル社会の実現に向け、また、徹底した心築とITの融合により、「ハード・インフラ」と「ソフト・インフラ」のさらなる融合を図るため、当社は様々な研究開発に取り組んでおります。これらの取り組みにあたっては、コストサイエンスと提携しております。

コストサイエンスは、人員削減を行わず生産性の向上を実現し、生産性の向上によって得られた経営資源を、新規事業の企画・開発から実装へとシフトするノウハウを強みとしております。高度なデータ分析スキルを有しており、膨大なデータから有益で価値のあるデータを繋げ、新たな課題を導き出し、データを有効活用した戦略策定から、施策の実行までを行う実業支援型コンサルティングファームです。

当社は、コストサイエンスと提携し、多層化する不動産サービスの分析と改革、不動産運用に係る情報のデータ化と業務分析によるコスト削減、不動産の長寿命化に向けた研究等に取り組んでおります。また、「いちごサステナブルラボ」では、オープンイノベーションを推進し、外部企業とのシナジーを数多く創出しております。コストサイエンスの子会社化は、これらの取り組みをさらに加速するものです。

なお、本日付で設置いたしました「サステナブルインフラ推進室」は、コストサイエンスの知見を活用し、グループ内の事業や実務におけるサステナブルインフラの推進を組織横断的に支援をするものです。

2. コストサイエンスの概要

| | |
|-------------|--|
| ① 名称 | コストサイエンス株式会社 |
| ② 本社所在地 | 東京都千代田区九段北一丁目 14 番 16 号 |
| ③ 代表者の役職、氏名 | 代表取締役 小倉 朗 |
| ④ 事業内容 | 実業支援型コンサルティング事業 (コスト削減、新規事業開発、データ活用等) |
| ⑤ 資本金 | 300 万円 |
| ⑥ 設立年月日 | 2018 年 4 月 |

3. コストサイエンスの株式取得の概要

- ① 取得比率 30% (以後、段階的に 2023 年 5 月末日までに 100%を取得予定)
- ② 契約締結日 2019 年 9 月 26 日
- ③ 決済予定日 2019 年 9 月 27 日

4. 株式取得価格

譲渡先より開示の同意が得られないため非開示といたします。

5. 今後の見通し

本子会社化における 2020 年 2 月期当社連結業績に与える影響は軽微であります、今後の発展と収益基盤の拡大に寄与するものと考えております。

以 上